



Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ広報委員長：岩崎 道夫
 例会日：毎週木曜日PM12:30~
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009~2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009~2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

第1452回例会

~識字率向上月間~
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年3月25日(木) 雨 第35回

- 司 会：吉木洋二会場委員
 斉 唱：「日も風も星も」
 ゲストスピーカー：財団法人 日本エネルギー経済研修所
 研究主幹 平井晴己さん
 ゲ ス ト：株式会社ジャパンガスエナジー
 中部支店支店長 程田武男さん
 中部支店 國府田和彦さん
 伊藤忠エネクスホームライフ中部株式会社
 豊田支店支店長 太田勝久さん

副会長挨拶

田中政雄副会長

本日は、新聞やテレビ等で盛んに報道されている「COP10」についてお話をさせていただきます。COP10(Conference Of the Parties10)とは、国際条約を結んだ国々が集まる会議のことです。そこで多様な生物や生息環境を守り、その恵みを将来にわたって利用する為に「生物多様性条約」が結ばれました。今回10回目の締約国会議が、2010年10月11日~29日に名古屋市で開催されます。また、同時にMOP5カルタヘナ議定書締約国会合が開催されます。MOP5(Meeting Of the Parties5)とは、生物多様性の保全や持続可能な利用に関する悪影響を防止する為、国境を越える移送、利用等において講ずるべき処置について規定したものです。主催は、生物多様性条約事務局(カナダ・モントリオール)です。開催国日本は、議長国として参加致します。過去に開催された国々は、1994年(COP1)がバハマ、1995年(COP2)がインドネシア、1996年(COP3)がアルゼンチン、1998年(COP4)がスロバキア、2000年(COP5)がケニア、2002年(COP6)がオランダ、2004年(COP7/MOP1)がマレーシア、2005年(MOP2)がカナダ、2006年(COP8/MOP3)がブラジル、2008年(COP9/MOP4)がドイツ、そして今回2010年(COP10/MOP5)が日本となります。



生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会会長である神田真秋愛知県知事と同会長代行の河村たかし名古屋市長で開催されます。主会場である名古屋国際会議場と関連会場の白鳥会場、愛・地球博記念公園、栄地区等で開催され、主な議題は2010年目標の達成状況の検証及び新たな目標の策定と、遺伝資源へのアクセスと利益配分に関する国際的な枠組みの策定等です。

生物多様性とは、あらゆる生物種の多さと、それらによって成り立っている生態系の豊かさや、バランスが保たれている状態を言います。さらに、生物が過去から未来へ伝える遺伝子の多様性ま

でを含めた幅の広いことです。この地球上には、科学的に明らかにされている生物種が約175万種、未知のものを含めると3000万種とも言われる生物が暮らしています。これを「種の多様性」と言います。また、里山、自然林、人工林等の森林、湿原、河川、珊瑚礁など、様々な環境があります。全ての生き物が、約40億年もの進化の過程でこれらの環境に適応したことも生物多様性の一面です。数え切れない程の生物が、それぞれの環境に応じた相互の関係を築きながら、多様な生態系を形成し、地球環境と私たちの暮らしを支えています。自然が作り出した、この多様な生物の世界を総称して「生物多様性」と言います。また、生物多様性とは、進化の結果として多様な生物が存在しているというだけでなく、生命の進化や絶滅という時間の変化もあり、現在の生物の多様性をそのまま維持していくことよりも、競争や共生等生物同士の自然相互関係により、自由に進化・絶滅していくことが、生物多様性の保全につながります。地域固有の歴史が育んだ生物がそれぞれにふさわしい環境で生き続けて、健全な生態系が持続するように、人間の活動自体を自然に調和させることが重要だと言えます。

生物の多様性の保存のために、私たちに何ができるでしょうか。生物多様性という言葉は難しく、私たちの生活とはあまり関係がないように思われるかもしれませんが、私たちの日々の生活スタイルを変えることで、生物多様性の保全に貢献できることが沢山あります。例えば、人々が身近な生き物の存在に気づき自然を大切にすることや、生き物とのつながりを意識して生活することも一つです。

現在も参加国が増え続けています。私たち名古屋瑞穂RCにも今後話が出てくると思います。その際は皆様方と共に参加したいと思っております。

幹事報告

- ・本日13時40分よりヒルトン名古屋4階「梅の間」にて新旧会長・副会長・幹事懇談会を開催致します。
- ・次週4月1日(木)はR規定に基づき休会です。
- ・次週4月1日(木)12時30分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」において第8回30周年記念実行委員会を開催致します。なお昼食はこちらでご用意致します。
- ・本日ウィークリーを配布できませんので、次号と一緒にメールボックスに入れさせていただきます。
- ・4月8日(木)11時よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第7回クラブ奉仕委員会を開催致します。
- ・4月8日(木)13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第6回クラブアッセンブリー、第10回理事会を開催致します。
- ・4月9日(金)13時~14時「いちやなぎ中央斎場」にて中川啓二郎さんのお別れ会が開催されます。
- ・会員の青柳齊さんが今月をもって退会されます。

会員69名 出席44名 (出席計算人数53名)

出席率 71.1%

3月18日は補填により94.8%

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス副委員長

・昨日は結婚記念日でした。先週のI.D.M.は非常に良かったと思います。稲葉クラブ奉仕委員長はじめご苦労様でした。

増田 盛英さん

・第22回全国ローターアクト研修会が約1000人近い参加者で無事終わりました。私の役目も終わりました。ご協力に感謝申し上げます。

遠山 堯郎さん

・特に意味なくニコです。

岡村 達人さん

・毎日苦労が多く、ハゲの上に円形脱毛症ができました。

松波 恒彦さん

・21日には天野様、鈴木様に大変お世話になりました。ありがとうございました。

吉木 洋二さん

・転勤により今日が最後の例会出席となります。ありがとうございました。

青柳 育さん

・花見の季節になりました。家の近くの山崎川のライトアップが始まりました。

大嶽 達郎さん

・3月22日に景山さんの葬儀の受付に田中政雄さんと松岡さんに親睦委員に代わって出ていただきありがとうございました。ご迷惑をおかけしました。

平野 好道さん

・マカオの夜は最高でした。皆さんはじけてました。

内田 久利さん

・今月は妻の誕生日と結婚記念日でした。昨日はゴルフ会のコンペで優勝させていただきました。

鈴木 淑久さん

・本日平井さんをお迎えて。本日は妻の誕生日です。

堀 慎治さん

・3月20日女房の誕生日でした。なにはともあれおめでとうございませう。

岩田 修司さん

委員会・同好会報告

国際奉仕委員会:堀 慎治委員長

先日台北延平RCの創立33周年記念式典に出席した際に話が合ったのですが、5月に開催される創立30周年記念式典に来ていただく台北延平RCの会員の方は英語と中国語しか話せないため、若手の会員の方はなるべく英語での対応をお願い致します。

親睦活動委員会:平野好道委員長

メールボックスの中に春の家族会で観劇する「オペラ座の怪人」の案内を配布致しました。席にあと3つ空きがございます。ご家族やお知り合いの方のみの参加や観劇のみの参加でも結構です。早い者勝ちとなりますが、お申し込みをよろしく願いいたします。

退会挨拶

青柳 育さん



このたび転勤することになり、本日が最後の例会出席となりました。1月に入会させていただいてから皆さまに非常に温かいお声掛けをいただき、誠にありがとうございました。短い間ではありましたが、この経験を活かして次の場所でも頑張りたいと思います。皆さまのご厚情に感謝申し上げます。挨拶とかえさせていただきます。

中東の石油事情



私は1982年に共同石油という会社に入り、石油の仕事に携わってまいりました。ちょうど湾岸戦争の頃財務省に出向し、テヘランの日本大使館の書記官として2年半ほど中東全域を担当しました。本日は私の経験を踏まえ、中東の石油事情についてお話させていただきます。

まず地理についてですが、人口がほぼ同じ7000万人であるイラン、トルコ、エジプトという大きな三国に囲まれた地域を日本では中東地域と呼んでいます。イスラエルやパレスチナ、厳密には中東ではありませんがアフガニスタンやパキスタンなど政治的紛争や軍事的争い、テロの多い地域です。

石油大国でリッチなイメージがあるサウジアラビアですが、人口が多いため1人当たりで計算すると日本のGDPが35,000ドルであるのに対し15,000ドルと意外に大きくありません。サウジアラビアでは、若年の人口が非常に増加しておりその人たちの将来の働き口をどうするかということが最大の問題となっています。また、最近話題になっているイランも1人当たりのGDPが2,000~3,000ドルとそれほど豊かではありません。

非パレスチナ問題、イスラエル問題、イランの核問題、トルコの政権問題など、中東は微妙な政治関係で動いています。多様な民族が同居している地域ということもあり諸々の問題を解決するのは難しいですが、これを良い方向に持って行かなくては、世界の3分の2の埋蔵量と言われている中東地域の石油の価格が上がったり下がったりを繰り返すことになってしまいうでしょう。イランには反米的なイメージをお持ちの方が多いと思いますが、実は最も親米的な国ではないかと私は思っています。イランはイスラム革命によって宗教的な政権になってしまいましたが、遡ってみるとアメリカに近い考え方やライフスタイルを持つ国でした。私個人としてはアメリカとイランの問題は解決の方向に向かっていると感じています。

2000年以降原油価格が上がっており、石油埋蔵量はどんどん減っていると感じられるかもしれませんが、実はあまり変わっていません。毎年追加確認埋蔵量の内訳グラフを見ていただくとわかる通り、2000年以降カナダでの埋蔵量が増大しているため、可採年数はあまり大きく変化していません。石油埋蔵量推定の議論は原油価格の水準がどれくらいにあるかによって左右されるため非常に難しいものです。この考え方には悲観的なもの楽観的なもの様々でどれが正しいとは言いきることができません。私個人としては、今後CO2温室効果ガス削減に伴い石油を節約したり石油価格を上げたりすれば埋蔵量は増え、作りすぎたり値段を下げたりすれば埋蔵量は減る、その繰り返しになるのではないかと思います。そしてこれに中東の問題が深く組み合わさって全体の石油価格の状況を動かしていくのではないかと思います。

例会のご案内

■本日の卓話 4月8日(木)

会員卓話: 30周年記念実行委員会メンバー
テーマ: 30周年記念事業について

■次週行事 4月11日(日) 春の家族会

【例会】場所: ヒルトン名古屋4F「竹園の間」
時間: 11:30~

【観劇】劇団四季「オペラ座の怪人」の観劇
場所: 新名古屋ミュージカル劇場

※4月15日(木)は振替により休業

■次々週行事 4月22日(木) RACとの合同例会

場所: ヒルトン名古屋5階「銀扇の間」
時間: 19:00~20:30